

# 「AI 時代の危機管理広報」講座のご案内

— 生成 AI 時代、広報は何を備えるべきか —

— 10 月 29 日（木）13:00～16:00 —

PR 総研  
(共同ピーアール総合研究所)

生成 AI の普及により、ディープフェイクや誤情報拡散など、新たなレピュテーションリスクが顕在化しており、広報担当者に求められる危機管理の在り方も大きく変化しております。AI 生成による虚偽情報・フェイクニュース、ディープフェイク動画の拡散、AI 活用広告・コンテンツによる炎上など、いま広報には AI 起因リスクを見抜く力、初動 24 時間の判断力が求められています。本講座では、最新の事例やケーススタディを通じて、AI 起因リスクへの対応力を養い、自社の危機管理体制を見直すための実践的な視点を提供します。

## 「AI 時代の危機管理広報」講座 実施概要

■対象者 広報担当者

■本講座の特色 ① AI 起因リスクへの実践的な対応力を習得

ディープフェイクや AI 生成コンテンツによる炎上など、最新のリスクへの対応を具体的に学びます。

② 初動 24 時間の対応フレームを理解

危機発生時の判断基準や広報・法務・IT との連携など、実務で活用できる対応フレームを解説します。

③ ケーススタディで実践力を養成

想定事例をもとに対処策を検討し、現場で役立つ判断力を身につけます。

④ 自社の危機管理体制を見直す視点を提供

AI 時代に求められる広報体制やガバナンス構築のポイントを整理します。

■概要 詳細はカリキュラムをご覧ください。

■日時 2026 年 10 月 29 日（木）13:00～16:00

■会場 共同ピーアール セミナールーム（東京都中央区築地 1-13-1 銀座松竹スクエア 10 階）

■講師 射場本 健彦（共同ピーアール総合研究所 上席主任研究員）

■受講料 45,000 円（資料代含む）消費税別

■申込方法 ページ内の「お申し込み」ボタンから申し込みフォームにお進みください。  
アドレス：<https://www.kyodo-pr.co.jp/seminar>

※お申込み受付け後に自動返信メールにてお申込確認情報が届きます。

■申込締切 10 月 22 日（木）17 時必着

<お問い合わせ先> メールでご連絡ください。担当が一両日中にはご返信をいたします。

## 「AI 時代の危機管理広報」講座カリキュラム

※変更される場合があります

|             |                                                                 |
|-------------|-----------------------------------------------------------------|
| 13:00-14:00 | <b>第1部   AIがもたらす新たな広報リスク</b>                                    |
|             | 生成AIの現状と企業リスク<br>国内外のAI関連炎上事例分析<br>ディープフェイクの脅威<br>レピュテーション環境の変化 |
|             | 休憩                                                              |
|             | <b>第2部   AI炎上の初動対応フレーム</b>                                      |
| 14:10-15:10 | 最初の24時間の対応原則<br>誤情報訂正の判断基準<br>公式コメントの設計<br>法務・IT・広報の連携体制        |
| 15:10-15:20 | 休憩                                                              |
| 15:20-16:00 | <b>第3部   AIガバナンスと広報の役割</b>                                      |
|             | 社内AI利用ポリシー策定のポイント<br>予防型リスクマネジメント<br>経営層への説明責任<br>広報が主導すべき取り組み  |
|             |                                                                 |
|             |                                                                 |

### <講師プロフィール>

#### ●射場本 健彦（いばもと たけひこ）

#### 共同ピーアール総合研究所 上席主任研究員

慶應義塾大学 総合政策学部卒

慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科修了

大学院修了後、富士通にて農業生産・経営研究、ASEAN 港湾インフラ開発、2020 年東京五輪関連事業に従事。2015 年、SNS 発信・メディアコミュニケーションを専門とする株式会社ジャパンコネクションを設立した。

最近では、ネットメディアの専門家として、国政選挙をはじめとした大型選挙運営にも携わり、政治・政策分野でのネット世論及び AI の活用可能性等に関する研究にも注力している。

2019 年 12 月、当総研主任研究員に就任。



#### 【実績および兼務中の役職】

2004 年-2009 年 岡崎研究所 岡崎久彦所長 情報セキュリティ担当秘書

2006 年 未踏ソフトウェア創造事業採択（共同開発者 UX デザイン／開発担当）

2009 年-2015 年 富士通株式会社（農業・UX・カメラ研究／ASEAN 開発／五輪関係政策渉外）

2013 年 CEATEC 総務大臣賞（富士通 農業生産システム開発）

2018 年 （特非）公共政策調査機構 運営委員・チーフ インフォメーション オフィサー（現任）